

第2回 JR関内駅北口整備協議会

1 日時

平成23年12月8日（木） 13:15～15:00

2 開催場所

松村ビル別館5階 502号室

3 次第

- (1) 開会
- (2) 報告事項
 - ・第1回協議会議事要旨について
 - ・横浜市JR関内駅北口周辺地域公共交通総合連携計画の送付について
 - ・補助金交付申請について
 - ・監査委員について
- (3) 議事事項
 - ・オブザーバーについて
 - ・基本設計協定について
- (4) 意見交換
 - ・計画イメージ（案）について
- (5) その他
 - ・事務費等について
 - ・次回の協議会について
- (6) 閉会



第2回協議会開催状況

4 主な意見等

計画イメージの共有方法について

- ・駅利用者と計画イメージの共有方法は。例えば模型等で提示することは出来ないか。
- (事務局) 今回のようにこれだけ規模が大きな事業では、市民の方や地域の皆様のご理解・ご協力が必要不可欠である。模型・パース等、市民や地域の方に分かりやすい手法を検討したい。

エスカレーター（以下「ESC」）の設置について

- ・北口駅舎には是非とも ESC を設置したい。
- (委員) ESC は高齢者のつまづき等運用上課題が多い。既に南口駅舎へ設置されているため、現時点の判断では、北口への追加設置は難しいと考えている。
- (委員) 関内駅は地平部とホームとの高低差が大きいので、その点も考慮すべき。
- (委員) 今後も地元要望を真摯に受け止め、判断する。

デザインの検討について

- ・デザイン検討はどのような手法で進めるのか。
- (委員) 専門的な議論が必要になるので、分科会を設置し、専門家を交え整理すべき。
- (事務局) デザイン分科会の設置について、委員に諮りたい。
- (会長) 異議ないため、了承とする。
- (事務局) 分科会を設置し、議論の進展は協議会に報告する。

J R 関内駅北口整備に伴う関連事業について

- ・地元要望が強い交差点のスクランブル化を、関連事業と位置づけて議論したい。
- (委員) 県警などの関係機関と協議が必要になるが、前提となる技術的検討は進めたい。